



当地域の話題を
まとめてみました。

1. 大畠少年センター等の解体計画

- (1) 大畠少年センターは、ひまわりクラブの移転先が決まり建物が確保されない間は解体できず、体育館や校舎も解体に伴う、騒音や子供達の安全が確保されないと工事は開始できない状況です。
- (2) 消防署は解体工事予算が決まらず平成30年度は一部だけ解体、31年度に本格解体工事が行われるようです。当コミ協が要望しているコミ協事務室やコミハウス、ひまわりクラブが入れる複合施設の建設は10月の市長選挙後の問題となりそうです。
- (3) 寄居町の旧税務署と県警本部宿舎は現在解体中ですが、来年の3月中旬までに解体を完了する予定です。

2. 当コミ協代表者と区長との対話が行われました

中央区区長、区役所の地域課長、他3名の区職員と当コミ協代表者との対話懇談会が7月5日開催され、行き先の決まりぬ、ひまわりクラブ、老朽化したコミハウスの現状、増加する空き家や老齢化した住民への行政の対応、安全、安心の街づくりと防犯カメラ、防犯灯の設置に伴う問題点などが話されました。



当コミ協と区役所区長と対話集会

3. 通学路 危険ブロック塀対応について

市では、災害時に倒れたブロック塀の下敷きになって小学生が亡くなった件で、類似事故の危険箇所を調査した結果、二葉町1丁目と西大畠2区の境界道路(通称~本松道路付近)の市道ブロック塀が危険と判断されました。



危険なブロック塀

コミ協と市担当者で再点検し、子供達の通学時は、ブロック塀の反対側を通行するよう指導すると共に保護者や地域の皆様からも子供達の安全通行を見守って頂けるよう協力をお願いいたします。市は今年中に安全対策を実施するそうです。

たんぽぽキッズスクールでボランティア募集

新潟小学校PTAより

たんぽぽキッズスクールは、子供達に安全な居場所を提供する事を目的とし、新潟小学校、新潟市教育委員会共催の事業です。水、木曜日の夕方、土曜日の午前に新潟小の体育館、グランド、図書館等で子供達を見守り、一緒に活動(折り紙、トランプ、将棋、ボール遊び等)するのです。月に1~2回程度の参加で結構です。ボランティアスタッフに登録して下さる人を募集しています。

詳しくは、新潟小学校主幹、村山先生までお問い合わせ下さい。

編集後記

新年度がスタートして当コミ協も張り切って活動しております。しかし 今回はどんな話を伝えようにも、九州、西日本の集中豪雨災害以上の話題はありませんが、この夏の暑さは異常で、熱中症患者の多い事。

災害は忘れた頃に……の諺を今一度思い出し、新潟は今日も普通に生活している事、自由に使える水の有難さを改めて認識する必要があると思います。引き続きコミ協への御協力をお願い致します。

(近 編集委員 記)



平成30年8月20日
第7号
新潟地区コミュニティ協議会
発行責任者 花輪 英夫
新潟市中央区西大畠町617

コミ協定期総会 盛会で終了

平成30年度定期総会は5月25日イタリア軒に於いて開催、活発な質問、意見等がありました。議案は提案した内容で総て承認されました。

議案書の内容や組織構成についての意見を頂きましたが、その後の役員会で検討した結果、組織改編や組織体制の見直しあせず、現体制で活動していく事になりました。

総会後の懇親会は、中央区の新区長となられた渡辺東一様始め、新潟小、寄居中の校長先生等、来賓の皆様を囲んで和やかな、雰囲気の中で、新年度の諸問題や活動方法など話し合い有意義な懇親会となりました。



コミ協総会の議長を務める花輪会長



コミ協総会後の懇親会風景

コミハウス運営委員会 総会終了

コミハウス運営委員会 総会は6月20日、コミハウス会議室で開催、今冬2月に風呂用ボイラーが故障、修理費用が多額の費用を要す事から、風呂営業を廃止、コミハウスの運営資金が昨年以上の大変な赤字予想となる事に対し、話し合われました。

コミハウスの老朽化については、新総合多目的ビルのような形で新築を3回市長に要望書でお願いしていますが、現時点では良い話は聞こえて来ていませんが、6月19日には、区役所の地域課から担当者がコミハウスの老朽化状況を調査に来られ、雨漏りや壁のヒビ割れ状態などを写真に撮るなど予想以上の状況との感想を述べて帰られました。

市の財政状況や少子高齢化の今後はどうしたら良いか、当コミハウスだけの問題ではないようです。

新潟地域の皆様、地域の活動にご参加をお待ちしております。

こんなことをやりました

健幸サロンクラブ

昨年からの継続活動ですが、4月は「大人のストレッチ」と「お笑い講演会」で、笑って貰いました。

5月は「大畠少年センター」の廃止に伴う、最後の健康食事講演・食事会。健康食や塩分控えめの対策を受講、具沢山味噌汁やトマトデザートを試食。近義夫コミ協理事のハーモニカ演奏で盛り上りました。

健幸サロンクラブ活動に昨年まで尽力して下さった阿部和広氏が自己都合で役員を辞任され、後任として、伊藤肇氏が健幸クラブを担当します。

今後の予定

9月21日	落語と幸齋ますます元気教室
10月19日	お口の健康体操 健康のバロメーター
11月16日	吹き矢の練習 肺活量が増えるかな
12月21日	クリスマス歌声広場 ギターとハーモニカの名手 そして女手品士と楽しもう

地域の茶の間

老人健康管理についておもしろおかしく楽しくお話を聞きました。

緑のカーテン活動

中央区「住みよい郷土推進協議会」の提案による、「緑のカーテン」で省エネと涼しい夏を過ごすと「ゴウヤ」の苗を分けて貰い、コミハウスの庭に植えました。無事に育って目に涼しく、暑い日にゴーヤチャンプルで冷たいピールが飲めたら最高ですね。期待しましょう。

防災訓練

6月15日 新潟小学校の津波避難訓練が学校、コミ協、保護者会と合同で行われました。

屋上で校長先生のお話を聞きました。

6月16日 コミハウスで、防火シャッターの作動テスト、火災報知機の作動テスト、放送マイクや通信設備の交信テストなど実施しました。

防火シャッターは「閉まる」のは、自動ですが、天井裏から降ろしたチェーンを手動で、引いての「開操作」は大変で、火事や災害はあってはならない事と感じました。

ひまわりクラブどこに…

現在大畠少年センターに開設されている新潟小学校のひまわりクラブは、大畠少年センターの解体計画により移転を迫られています。市の計画では、附属小学校の敷地内にプレハブ校舎を仮設設置し、移転するとされました。保護者やコミ協が「小学校からの移動時の安全、安心が確保される場所ではない」と反対し結論に至らない状態でした。

この問題は、PTA・保護者・コミ協代表による意見交換会やコミ協と中央区区長との懇談会でも話し合われ、寄居コミハウスを改修して、暫定的に移転仮運用する案が浮上しました。この案は工期が短く、費用も仮設新築より安価なため、前向きに検討されています。

移転先が決まるまでは、大畠少年センターでの運用を続けるとのことです。

開港150年7月14日記念式

今年は新潟港が日本の港として、外国船も自由に入出港出来るようになって150年です。古くは北前船で栄えた時代から、戦時中は軍事物資の積出港として、その後、北朝鮮への帰還船が出る港として、現在は大型観光船が西港、東港に入港しています。最近では、6月末の日本丸、また、飛鳥IIなどが寄港していますが

7月14日から16日の3連休では、西港には、気象観測船、浚渫船、東港には海上自衛隊の護衛

艦「ひゅうが」が入港一般公開して、道路は大混乱でした。15日の西堀通りのパレードも盛り上りました。

写真提供：新潟日報社

戊辰戦争150年 各地で記念行事

日本中が西軍、東軍に分かれて薩摩、長州軍と会津軍が中心となった幕府軍が戦い、明治の新しい国つくりが始まって150年です。西大畠町の新潟大神宮には、会津藩戦死者の慰靈碑（新潟市民文化遺産）があります。去る6月22日には、沼垂万代市民会館で記念講演会が開催されました。「新潟町での戊辰戦争」と題して新潟市歴史博物館館長の伊東祐之氏が講演され、約300名の人が集まり大盛況でした。

よみがえった旧二葉中学校
新潟市芸術創造村・国際青少年センター「ゆいぽーと」

皆様はもうご存知と思いますが、旧二葉中学校は「ゆいぽーと」として生まれ変わりました。建物は、もちろん、校門への道は駐車場も整備され、グランドには屋外炊事施設などが設置され、新潟市芸術創造村・国際青少年センターになりました。

